2020年度第1回社会・環境部会運営小委員会議事メモ（案）r4

2020年6月23日

社会・環境部会　事務局長

山本　隆一

1. 開催日時

2020年6月22日14：00～16：00

1. 開催場所

Zoomによるリモート会議

1. 出席者

土田部会長、佐田副部会長、久保委員、伊藤委員、原委員、寿楽委員、布目委員、稲村委員、高木（利）委員、小林委員、菅原委員、木藤委員、竹田委員、山本事務局長

1. 配付資料

20-1-0議事次第

20-1-1 2019年度第4回社会・環境部会運営小委員会議事メモ案

20-1-2部会等運営委員会の状況について

20-1-3-1 秋の大会の実施形態について（素案）

20-1-3-2 部会企画セッション提案書

20-1-4　理事会企画セッション提案書

20-1-5 2020年度予算について

20-1-6 マスメディアとの関係構築（現状と見通し）

20-1-7 ポジション・ステートメントWGの近況

20-1-8 社会・環境部会HPの情報更新について

20-1-9-1 2020年度運営小委員会委員一覧

20-1-9-2 2020年度社会・環境部会運営体制

1. 議事概要

部会長よりコロナ禍の学会活動への影響等に関する挨拶の後、議事に入った。

1. 回議事メモ確認

山本より資料20-1-1について若干の誤字がある点を紹介した上で、初のZoom会議であることを考慮して、議論の時間を確保したいので、今週末までコメント対応するとの説明をした。

1. 部会等運営委員会の状況について

稲村委員より資料20-1-2に沿って紹介が有った。稲村委員よりポスターセッション発表選考委員については、今回も立候補者が出なかったことから、今後は運営小委員会の名簿の順でお願いする。秋の大会では部会長にお願いしたいとの説明があった。部会長より、日程上の不都合がない限り了解するとのコメントがあった。また、全体会議については、席上では定例の昼休みの時間帯は無理との説明であったが、最近は12時10分～40分の間であればOKというトーンになっている。また事務局が関与しないようなトーンであったが、スケジューリング等はウオッチする様子。

1. 秋の大会の実施形態について

20-1-3-１及び20-1-3-2に沿って佐田副部会長他より説明があった。途中、部会長が引き取り、本日の主課題として議論した。

全体会議については、事務局の最近の態度に便乗して、これまで通り部会の企画セッションに絡めて昼休み開催とするのが良いのではないか、ということになった。開催にあたっては、事前に資料を一斉メールで配布し、マイクミュートビデオオフ、質問等はチャットで受け付ける旨を周知しておいた上で、それでもなお当日、不規則発言等があった場合は、座長権限でこれを阻止する（これも事前周知）こととすることになった。

また、企画セッションにおいてはリアルタイム登壇を基本とするが、万一やむを得ない場合は事前収録ビデオ登壇も可とすることとした。一般参加者にはマイクミュートビデオオフを徹底（事前に周知）し、質問等はチャットのみ受け付けることとした。いずれも、チャットについては別途担当者を設け、聞くべきもの、重要なものをピックアップし登壇者に提示することを基本とすることとした。

理事会セッションについては、20-1-4を引用しつつ部会長より簡単に紹介があり、部会としてはこの場で共催について承認することとした。

1. 定例報告等
2. 2020年度予算について

高木（利）委員より20-1-5を用いて説明があった。コロナ禍環境においては旅費がほぼ不要となる見込みではあるが、今年度の予算は現状のままとし、次年度以降は予算規模の縮小を視野に入れることとした。また、意見交換の過程で、委員会の開催を学会のZoomアカウントを使っている旨の情報があり、運営小委員会もその方法でできるか事務局長が確認することとなった。

1. マスメディアとの関係構築について

伊藤委員より 資料20-1-6により今年度の計画について説明が有った。具体的な開催時期は来年6月総会までの期間とし、コロナの状況を注視しつつ、開催形式も含めて継続検討することとなった（昨年度分は中止扱い）。

テーマは、前回準備した「廃止措置」はいつでも実施できる内容であることから、社会的関心の高い「処理水」について検討しているとのこと。

1. データ管理ワーキンググループについて

土田部会長より、新規のデータ利用申請は無かったとの紹介があった。データは引き続きPONPOに預けておくことを了とした他、現在貸与中の方についてはそろそろ返却を求めることとなった。

1. PSWG活動状況について

山本より20-1-7を参照しつつ、PSWGが秋の大会で学生連絡会の支援の下でポスターセッションを開催することで検討を進めている旨の報告を行った。また、学会のZoomアカウントがWGの会議開催に使用可能か、運営小委員会の事例と併せて学会事務局に確認することとなった。

1. 部会HPのリニューアルについて

木藤委員より20-1-8に沿って作業状況の説明があった。現状、学会HPの復旧が途上にあるものの、今後一か月程度で更新される見込みであるとの情報があり、それまでの間、現状のアクセスしにくさを利用して掲載情報の充実を図ることとなった。

この他、議論の中でHPの管理については、当面総務小委員会で対応するとしても、落ち着いたところでHP管理WG（仮称）のようなものを別途立ち上げ、継続的な活動を行ってもらうこととなった。なお、WGのメンバーについては別途調整することとした。

1. その他

20-1-9-1及び20-1-9-2に沿って山本より今年度の体制等を紹介した。

以上